



自分のチカラを、



社会のあたりまえに



変えている。

あなたの情熱が 「なくてはならない」を 生み出し続ける。

人がずっと豊かに、安心して暮らせる社会へ。

私たちは、化学の可能性を引き出す独自の技術を磨き抜き、
世の中の今日と、明日を担う化学品を提供し続けています。

蛇口をひねれば安全な水が使える、当たり前の毎日に貢献することも。

自動車のCO₂排出削減に貢献し、カーボンニュートラル実現の力になることも。

たとえ人目にふれることはないとしても、

「実は〇〇に使われている」製品で、社会を縁の下で支え続ける。

社員一人ひとりが、その責任と信念を胸に、

自ら考え、動き、新たな挑戦を続けていく。

化学品の製造に携わり続けて、100年以上の歴史の先で、

社会のいつもと未来に欠かせない化学品を届けるために、これからも。

それが、化学品メーカーの大阪ソーダです。

世の中の「あたりまえ」を支えていく。
それが化学品メーカー・大阪ソーダの使命です。

大阪ソーダの創立は、1915年。当時の日本では初となる技術「電解技術」を確立し、「かせいソーダ」の生産をスタートしました。以来、世の中の「あたりまえ」になくてはならない、さまざまな化学製品を提供。そして現在では複数のグローバルニッチトップ製品を誇る企業へと、さらなる成長を遂げています。

大阪ソーダの誇る
世界シェア

No.1製品

UV硬化で印刷業界を支える

ダップ樹脂

医薬品業界を支える

液体クロマトグラフィー用
シリカゲル

半導体産業を支える

アリルエーテル

自動車産業を支える

エピクロルヒドリンゴム

創立

100年
以上の歴史

西日本を中心に

5 生産
拠点を展開

経済産業省
グローバルニッチトップ

企業100選
に選出

従業員一人当たり
対する売上

約1億円

*シェア：当社調べ



尼崎工場 2013年入社 M.M
施設課電装係 (奈良工業高等専門学校 物質化学工学科 卒)

化学メーカーの未来をつなぐ。
その橋渡しを、製造現場から。



水島工場 2012年入社 Y.S
施設課電装係 (宇部工業高等専門学校 制御情報工学科 卒)

化学品製造の現場で、
技術を磨き、支え続ける。

“好き”を学び続けたことが、
実社会でも生きる“武器”になった。

化学とは縁遠く、プログラミングやシステム関連の学びを深める学生時代を送っていました。工場の見た目が、無機質でカッコいいくらいのイメージだった化学メーカーですが、プログラミングスキルを活かすことができる環境があると知り、大阪ソーダの面接を受けることに。そこで「このスキルが求められているんだ」と実感できたことが、入社きっかけになりました。



機器設計から携わった設備が、
形になることにやりがいを感じて。

電装係の主な仕事は、センサー類や設備に取り付けられている機器などのメンテナンスです。その数は数百台にのぼります。現在ではメンテナンスだけでなく、設備更新のために必要な機器の選定や、設備システムの設計にも携わるようになりました。工事の計画や試運転を経て、運転へとつながっていく。やはり実際に設備が形になった瞬間は、大きなやりがいを感じますね。

現場で技術を磨きながら、その技術を後輩にも伝えていきたい。

現場での経験やスキルは、まだまだベテラン社員に追いつけていないのが現実。今後も引き続き、私自身が現場で経験を積みながら、技術を磨いていかなければならないと感じています。また、勤続が長くなるにつれ増えていく後輩社員をしっかりと育てていかなければなりません。一つずつ技術を磨き、自身のスキルアップをしていながら、現場全体のステップアップにつなげていきたいと考えています。

現場と他部門をつなぐ「製造管理」という
立場から、一步を踏み出す。

面接官の気さくな人柄から「あたたかい雰囲気の中でいいな」という印象を受けたことが、大阪ソーダ入社きっかけのひとつです。入社後は製造管理としてキャリアをスタート。営業部門から示される数字をベースに生産量を決めて、具体的な生産スケジュールを調整することが主な役割です。その中で毎日変化する工場の稼働状況と今後の生産計画を判断しながら、一日一日経験を積んできました。



上司の声掛けで挑んだ総合職。
新たな一步で、仕事の幅が広がった。

私自身、一般職(現:Eコース)での入社でしたが、3年目からは総合職(現:Gコース)へとキャリアチェンジ。生産量や生産スケジュールなどを自ら判断する機会も増えたほか、製造設備の改善やコストダウンの検討にも携わるようになりました。一般職時代は既存設備の分析業務を主に担当していましたが、総合職になったことでスケールの大きな仕事に携わる機会が増えました。総合職への挑戦でさらなる仕事の広がりを実感できています。



現場で働く姿を示し、化学メーカーの新しいロールモデルに。

キャリアを積んだのち、製造管理から工場内の電気設備などを扱う電装係へと異動に。現在は設備に付帯する測量計や自動バルブといった機器のメンテナンス・保守保全作業、点検基準の改善提案を行っています。「女性が現場で活躍できる」と後輩に思ってもらえるよう、製造現場の「あたりまえ」を変えていく挑戦を続けていきたいと思っています。

CAREER PICKUP!

1年目
尼崎工場 施設課電装係

入社は工場内の電気や計装設備の保全、設計などをメインに、先輩に教わりながら現場で経験を積みました。以来、現在に至るまで、一貫して電装係の職務に従事しています。2024年より主任になり、チームを率いる役割も担っています。

7年目
水島工場 施設課電装係

CAREER PICKUP!

1年目
尼崎工場 製造第一課

11年目
尼崎工場施設課 電装係

一般職(現:Eコース)として入社。3年目には上司の薦めからコース変更試験を受け、総合職(現:Gコース)へとキャリアチェンジ。その後、電装係へ異動となり、全く新しい領域での仕事に新鮮な驚きを感じる日々を過ごしています。

3年目
総合職(現:Gコース)へとキャリアチェンジ

*部署名は配属当時のものを記載しています。

松山工場 製造第四課 課長 2008年入社 N.A.
 (新居浜工業高等専門学校 生物応用化学科 卒)

「シリカゲル」の生産工程から、 大阪ソーダを次なるステージへ。

管理、そして工務係。

現場を客観的に見つめ、製造部門を支える。

「先輩が大阪ソーダにいる」。その安心感や親近感が、何よりの入社のきっかけになりました。入社後は松山工場の製造管理として、製造の原価や生産効率のチェックなど、生産を客観的に見つめる業務を担当。3年目で工務係に異動となった後は、プラントやポンプなどの製造設備の修理を検討したり、製造課のアイデア、営業部門の増産要望、新製品製造設備などの設計・予算化をする役目を担ってきました。



大きなプロジェクトに関わるノウハウを体感した、
他工場への長期出張。

松山工場に所属しながら、他工場での製品増産計画にも参加するなど、大規模プロジェクトも経験。やるべき仕事とスピード感にあふれる現場で成長を遂げられたおかげで、松山工場に戻ったあとも「ラクレスター™」と呼ばれる特殊合成ゴムを製造するプラントの構築プロジェクトに主要メンバーとして参加することができました。長期出張時の経験・ノウハウが大きな仕事、そして自分のキャリアにつながっていると実感しています。

医薬品精製に関わる「シリカゲル」の製造。

会社としての一大プロジェクトを成功へ導きたい。

現在は課長として当社製品である「液体クロマトグラフィー用シリカゲル」生産の立ち上げを推進中。医薬品の精製用途として活用されるため、医薬品の製造と同等の高品質が求められます。社会的にも注目される製品の製造に携わる一員として、その責任感を喜びに変えながら、この一大プロジェクトを成功に導きたいです。

CAREER PICKUP!

1年目
松山工場 製造第二課 管理

17年目
松山工場 製造第四課 課長

11年目
生産技術本部 生産技術部 技術開発課

入社以来、設備設計などに携わるキャリアを歩んできましたが、17年目に製造課へ異動に。「製品の製造に直接携わる」という責任感と、安全管理やお客様のオーダーに応じていく新たなやりがいを感じています。

*部署名は配属当時のものを記載しています。

ご自身のキャリアイメージに合わせて Gコース・Eコースを選択できます。

大阪ソーダでは、個人の志向に合わせてキャリアを選択できる「コース制」を採用。さまざまな職種を経験しながら管理職を目指す「Gコース」と、地元の工場をはじめとする生産拠点で経験を積み重ねていく「Eコース」の2コースから、一人ひとりの望むキャリアが広がっていきます。また、入社後のキャリアに応じたコース変更制度もあります。

コース	Gコース ゼネラルコース	Eコース エキスパートコース
転 勤	可能性あり(全事業所)	なし(特定の事業所)
昇 進	管理職・経営層へ	主任まで
配属例	本社または各工場 ・生産技術 ・生産管理 ・整備 ・施設	各工場 ・運転 ・整備 ・施設 ・検査
勤務地	入社後に、本人の能力・適性を判断の上、配属を決定します。	応募いただいた、特定の工場での勤務となります。
勤務時間	本社 8:50~17:30 工場 8:00~16:40	8:00~16:40 ※3交替勤務あり

※希望のコースは応募の際に選択ください。

キャリアに応じた教育研修により、
段階的なスキルアップが可能です。

安全教育
ビジネスマナー講習
ノンテクニカルスキル研修

Gコース
大阪ソーダ全体についての理解を深める。

Eコース
まずは所属する工場について理解を深め、危険予知訓練や工具利用研修などを実施。

配属先の教育係や上司が成長をサポート

Gコース・Eコース
実務を通してテクニカルスキルを身につけていけるよう、スキルマップを活用。

昇格のタイミングで各ジョブグレードに応じた研修を実施

Gコース・Eコース
各ジョブグレードで必要となるスキルを身につけられる研修を実施。



初期研修(配属前)



配属先へ着任

昇任者研修

そのほか、
ツールや面談などで一人ひとりの成長をサポート。

e-ラーニング教材も活用

豊富なレッスンで学習できる「e-ラーニング」で、自分自身のさらなる成長につなげていくことができます。

キャリアデザイン研修制度

自身のキャリアについて考えられるよう、キャリアデザイン研修や上司とのキャリア面談を実施します。

*入社後当面の社内研修の一例です。その他、人材育成・研修に関する情報は当社HPをご覧ください。

会社情報 (2024年3月末現在)

商号	株式会社 大阪ソーダ	資本金	15,871百万円
創立日	1915年10月26日	従業員数	1,025名(連結)
本社	〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目12番18号	上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場

※2025年8月本社移転(移転先:JPタワー大阪 〒530-0001 大阪市北区梅田三丁目2番2号)

大阪ソーダの生産拠点 (2024年3月末現在)

北九州工場 (操業開始:1917年) / 〒806-0004 福岡県北九州市八幡西区黒崎城石1-3	松山工場 (操業開始:1952年) / 〒791-8525 愛媛県松山市北吉田町77
尼崎工場 (操業開始:1931年) / 〒660-0842 兵庫県尼崎市大高洲町11	水島・岡山工場 (操業開始:1970年) / 〒711-0934 岡山県倉敷市児島塩生2767-13/29

採用実績校 (2024年3月末現在) ※学校名称は、採用当時のものを記載しております。

高等専門学校

大阪府立工業高等専門学校
神戸市立工業高等専門学校
奈良工業高等専門学校
和歌山工業高等専門学校
米子工業高等専門学校
宇部工業高等専門学校
弓削商船高等専門学校
新居浜工業高等専門学校
高知工業高等専門学校
久留米工業高等専門学校
北九州工業高等専門学校
佐世保工業高等専門学校

大学 (工場製造部門・生産技術職採用実績)

富山大学
滋賀大学
立命館大学
同志社大学
関西大学
近畿大学
大阪女子大学
大阪学院大学
大阪電気通信大学
関西学院大学
甲南大学
姫路工業大学

岡山大学
福山大学
徳島文理大学
愛媛大学
松山大学
名城大学
九州工業大学
崇城大学
宮崎公立大学
第一工科大学

働き方データ

平均勤続年数

17.9年

2023年度

月平均所定外

労働時間

12.4時間

2023年度

平均有給休暇

取得日数

16.7日

2023年度

育児休業

取得率

男性64%
女性100%

2023年度